

2022年12月15日

木材業景況調査結果

第459回（令和4年11月分）

(一社)全国木材組合連合会

全国木材協同組合連合会

迅速！簡潔！明快！
全国モニターで調査する
唯一の全国版景況調査
この調査は日本木青連のご協力を得て、
行っています

11月は、販売量、仕入量については、流通部門・製造部門とも変わらなかった。販売価格については、流通部門・製造部門とも下降した。また、仕入価格については、流通部門では下降、製造部門では変わらなかった。

12月は、販売量については、流通部門・製造部門とも変わらずの見通し、仕入量については、流通部門では減少、製造部門では変わらずの見通しとなった。また、販売価格については、流通部門・製造部門とも保ち合いの見通し、仕入価格については、流通部門では弱含み、製造部門では保ち合いの見通しである。こちらは販売量・販売価格とも、変わらず・保ち合いが多い。

3ヵ月後の相場予想は、米材、北洋材（欧州材を含む）、国産材については、流通部門、製造部門とも弱含みの見通しである。また、建材は強含み予想である。今回も前月同様、建材を除きほとんどの部門で弱含みの予想となった。

ビルダーは、土地と建材価格の上昇により販売に苦戦しており、コストダウンのためプレカット工場への値下げ圧力が一層強まっている。一方で、人件費、電気代、副資材、運賃が値上がりしており、プレカット工場は対応に苦慮している。

景況調査

令和4年11月分集計表 () 内は実数

モニター数135 回答89 回収率66%

〔流通部門〕

当月の状況

販売量	増加25% (22)	変わらず52% (46)	減少24% (21)
仕入量	増加24% (21)	変わらず49% (44)	減少27% (24)
販売価格	上昇11% (10)	変わらず67% (60)	下降21% (19)
仕入価格	上昇12% (11)	変わらず61% (54)	下降27% (24)

来月の見通し

販売量	増加12% (11)	変わらず69% (61)	減少19% (17)
仕入量	増加11% (10)	変わらず64% (57)	減少25% (22)
販売価格	強含み 6% (5)	保ち合い73% (65)	弱含み21% (19)
仕入価格	強含み 6% (5)	保ち合い67% (60)	弱含み27% (24)

3ヵ月後相場予想	強含み	保ち合い	弱含み
米 材	9% (6)	55% (36)	36% (24)
南洋材	16% (9)	67% (38)	18% (10)
北洋材(欧州材を含む)	5% (3)	47% (28)	48% (29)
国産材	4% (3)	58% (49)	38% (32)
建 材	30% (19)	59% (38)	11% (7)

プレカットの動向

発注後、加工までの待ち時間	1ヶ月以内	1ヶ月	1ヶ月以上
	33% (21)	63% (40)	3% (2)

〔製造部門〕

モニター数128 回答数89 回収率70%

当月の状況

販売量	増加20% (18)	変わらず63% (56)	減少17% (15)
仕入量	増加16% (14)	変わらず63% (56)	減少21% (19)
販売価格	上昇 7% (6)	変わらず66% (59)	下降27% (24)
仕入価格	上昇15% (13)	変わらず66% (59)	下降19% (17)

来月の見通し

販売量	増加13% (12)	変わらず64% (57)	減少22% (20)
仕入量	増加16% (14)	変わらず66% (59)	減少18% (16)
販売価格	強含み 2% (2)	保ち合い78% (69)	弱含み20% (18)
仕入価格	強含み 9% (8)	保ち合い74% (66)	弱含み17% (15)

3ヵ月後相場予想	強含み	保ち合い	弱含み
米 材	6% (2)	48% (15)	45% (14)
南洋材	10% (2)	65% (13)	25% (5)
北洋材(欧州材を含む)	0% (0)	36% (9)	64% (16)
国産材	8% (7)	52% (44)	39% (33)

プレカットの動向

受注後、加工までの待ち時間	1ヶ月以内	1ヶ月	1ヶ月以上
	23% (9)	63% (25)	15% (6)